

2025年5月

外国送金をご利用のお客さまへ

大阪信用金庫
国際証券部

外国送金の国際標準フォーマット化（ISO20022準拠対応）に伴うご案内

平素より、大阪信用金庫をご利用いただき誠にありがとうございます。

外国送金の決済ネットワークである SWIFT（国際銀行間通信協会）から、現在外国送金で使用している電文のフォーマットが 2025 年 11 月までに国際規格の新フォーマット（ISO20022）に変更となることが公表されております。

これに伴い、SWIFT を利用している金融機関では、ISO20022 の適用開始に向けてシステムの切替等を実施しなければなりません。

お客様におかれましては、新フォーマットへの変更により、インターネットバンキングの画面（入力項目）が変更となりますので、現行のテンプレートから新テンプレートへの移行作業等が必要となります。

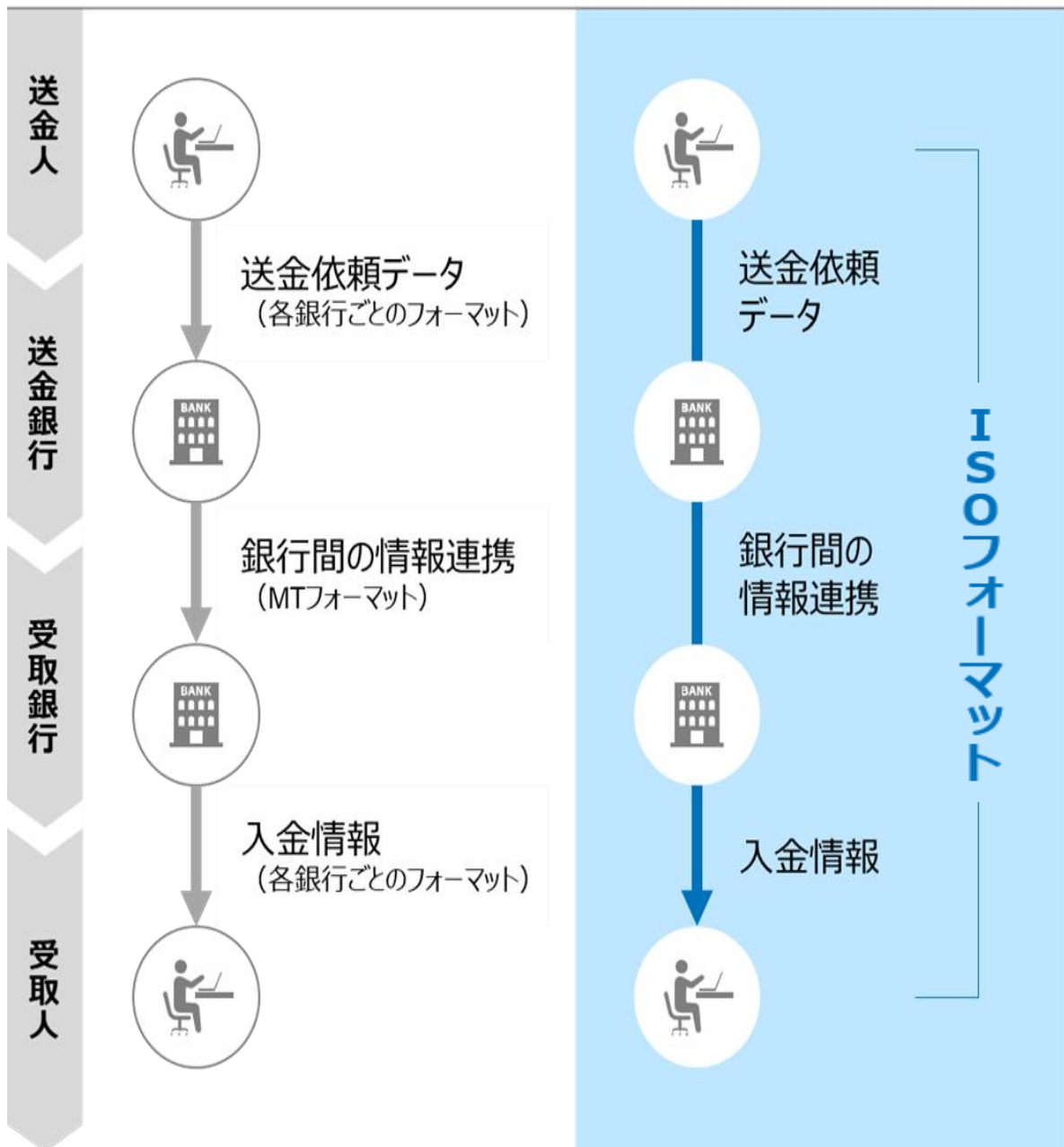
ISO20022とは？

ISO20022とは、送金人（お客様）からの送金銀行・受取銀行・受取人への情報受け渡しにおいて、データフォーマットの共通化・標準化を目指す、国際標準化機構が定める金融通信メッセージの国際規格です。

ISO20022への移行により、外国送金電文が従来のMTフォーマットからMXフォーマット（XML形式）という世界共通の規格に変更され、現行より多くの送金関連情報を授受可能となります。また、フォーマットの統一による送金取引の迅速化も期待されています。

従来の送金

ISO20022移行後の送金



平素よりお客さまにご利用いただいている「だいしん外為 Web サービス」につきましても、新フォーマットに準拠した入力等への改定を予定しておりますので、ご対応をよろしくお願い申し上げます。

なお、新フォーマットへの移行スケジュールおよび新テンプレートへの移行方法につきましては、別途ご案内させていただきます。

以上